



12.11

J2優勝・J1昇格を報告

水戸ホーリー・ホック 小島社長と森FD(前監督)が上遠野町長を表敬訪問

Q1 これまでに最も印象に残ったシーンは何ですか？

森FD：ずっとケガで悩んでいた杉浦選手(2024年城里町PR大使)が、5月17日のロアッソ熊本戦で、ロスタイムに劇的なヘディングシュートを決め、2対1で勝利できたことが一番印象に残っています。

Q2 これまでに一番苦しかった時はいつですか？

森FD：8月16日のジュビロ磐田戦です。前半戦に大活躍した寺沼選手を東京ヴェルディに引き抜かれた後、補強で入ってきた根本選手が、試合中に大怪我をしてしまった上に試合も負けてしまい、本当に苦しくなりました。

Q3 アツマーレ(練習場・クラブハウス)についてどう感じていますか？

小島社長：選手が自由に使うことができ、集中することができるこの練習環境のおかげでチームがJ2優勝、そしてJ1昇格を達成することができました。町長の英断があったからこそ、今の結果があると思います。本当にありがとうございました。

森FD：練習環境が格段に良くなり、チームのすべてが変わりました。また、練習終了後の座学や振り返り等でも活用する事が可能であり、改めて廃校利用というアイディアの素晴らしさに加え、チームにとってのメリットを実感しました。

Q4 城里町民へ伝えたいこと、メッセージをお願いします

小島社長：結果を残して城里町に恩返しをするという夢を叶えることができました。また、日本全体が「城里町」を知るきっかけをつくることができたと思います。今後はJ1で活躍し、日本のみならず世界へアピールしていきたいです。

森FD：練習環境と町民の理解に感謝しています。選手と町民はファミリーのような関係で、町で遭遇しても声をかけてもらえます。本当にいつも応援ありがとうございます。

Q5 来シーズン、次のシーズンに向けてどんなサッカーを目指しますか？

森FD：これからは監督を指導する立場となります。今後はどんな強敵が相手でも物怖じせずに、スピーディーにボールを奪い、スピーディーにゴールを決められるようにし、水戸の旋風を巻き起こしていきたいです。